

長久手市行政評価票

事業番号	18	事業の名称	住民プロジェクト推進事業	担当部署	部	課
					くらし文化部	たつせがある課

事業の概要	地域の課題を地域で考え地域で取り組む「新しいまちづくりの仕組み」をつくるために、市民や市職員を対象とした勉強会やワークショップを開催し、市民力及び職員力の向上を図ることを目的とする。 職員勉強会:対象職員25人、全5回開催 市民ワークショップ:各回市民35人・職員18人程度、全2回開催				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	広島県福山市:中心市街地賑わい創出活動支援事業(福山市若手職員F-Netによるワークショップ運営) 新潟県燕市:つばめ若者会議(燕市の次世代リーダー育成、若手市民の主体的まちづくり活動の推進)							
	事業期間	事業開始年度	平成25年度	終了(予定)年度		平成26年度	総事業費 (単位:千円)	総事業費	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算
事業の対象 (だれ、何に対して)	市民及び市職員				うち	一般財源		-	-	4,898	4,348	5,229	
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	市民ワークショップを通して、市民や市職員の地域づくりの当事者としての意識を高め、地域のことを地域で考え、地域で取り組む「新しいまちづくりの仕組み」ができてくる。					国費・県費				4,898	4,348	5,229	
						地方債							
						その他							
						受益者負担額							

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価			
		手段 (いつ、どのような手段を使って)							成果指標の目標値 設定の根拠	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H24予算	H24決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明		
		4月~	7月~	10月~	1月~							H25実績	H25目標値				H25予算	H25決算
① 職員勉強会運営事業	市職員					職員勉強会5回実施	地域づくりへの参加意識	-	%	職員勉強会後に市民ワークショップへの参加の意向を確認						A	職員勉強会参加メンバーを中心にして市民ワークショップを継続して実施することにより、職員の地域づくりへの参加意欲を高める。平成26年度は実施しない。	
② 市民ワークショップ運営事業	市民及び市職員				●●	市民ワークショップ2回実施	地域づくりへの参加意識	72	%	事業実施後にアンケート等で参加意識調査実施。継続的な活動への参加意向を参加者のうち、8割程度が示すことを目指す。	4,898	4,348	住民プロジェクト推進事業業務委託 4,348千円	4,898	4,348	5,229	A	市民ワークショップを通して、地域づくりへの参加意識を高め、地域課題に対応できる人材の発掘及び育成を図る。
③																		
④																		

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	② 市民ワークショップ運営事業	市民ワークショップの運営及び市民協働プロジェクトの立ち上げを参加メンバーが自主的・主体的に行えるように課題テーマに即したチームづくりを促す。			協働の新しい仕組みの検討